

運用報告書(全体版)

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2021年10月13日から2032年2月24日まで	
運用方針	主として日本を含む世界各国の株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、原則として、日本企業への投資にあたっては、ADRを利用します。	
主要投資対象	WCM 世界成長株厳選ファンド(予想分配金提示型)	WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	WCM 世界成長株厳選ファンド(予想分配金提示型)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月25日(休業日の場合は翌営業日)に、配当等収益および売買益などのうちから、原則として各計算期末の前営業日の基準価額の水準に応じて、別に定める金額の分配を行うことを目指します。ただし、分配対象額が少額の場合や、決算日にかけて基準価額が急激に変動した場合には、金額を変更することや分配を行わないことがあります。	

WCM 世界成長株厳選ファンド (予想分配金提示型) 愛称〔ネクスト・ジェネレーション〕

第17期(決算日)	2023年3月27日)
第18期(決算日)	2023年4月25日)
第19期(決算日)	2023年5月25日)
第20期(決算日)	2023年6月26日)
第21期(決算日)	2023年7月25日)
第22期(決算日)	2023年8月25日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご投資いただいております「WCM 世界成長株厳選ファンド(予想分配金提示型)」は、第17期から第22期までの決算を行いましたので、当期間の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも、一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
東京都杉並区和泉一丁目22番19号

<お問い合わせ先>

ホームページ：<https://www.alamco.co.jp/>
フリーダイヤル：0120-283-104
〔受付時間〕 営業日の午前9時～午後5時

○本報告書の表記について

・原則として、数量、額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数で表記する場合があります。－印は、組入れ、異動などの該当がないことを示します。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2021年10月13日	10,000	—	—	10,000.00	—	—	—	1,453
1期(2021年11月25日)	10,421	100	5.2	10,692.03	6.9	88.4	—	1,787
2期(2021年12月27日)	9,756	0	△ 6.4	10,614.10	△ 0.7	88.0	—	1,751
3期(2022年1月25日)	8,003	0	△ 18.0	9,997.13	△ 5.8	84.5	—	1,444
4期(2022年2月25日)	7,961	0	△ 0.5	9,786.31	△ 2.1	94.4	—	1,437
5期(2022年3月25日)	8,610	0	8.2	10,765.11	10.0	94.3	—	1,555
6期(2022年4月25日)	8,032	0	△ 6.7	10,788.38	0.2	93.9	—	2,384
7期(2022年5月25日)	6,871	0	△ 14.5	9,940.84	△ 7.9	93.4	—	2,039
8期(2022年6月27日)	7,514	0	9.4	10,338.02	4.0	93.6	—	2,249
9期(2022年7月25日)	7,838	0	4.3	10,598.46	2.5	92.2	—	2,343
10期(2022年8月25日)	8,196	0	4.6	10,946.60	3.3	90.7	—	2,450
11期(2022年9月26日)	7,427	0	△ 9.4	10,311.40	△ 5.8	93.9	—	2,672
12期(2022年10月25日)	7,832	0	5.5	10,816.77	4.9	94.7	—	2,808
13期(2022年11月25日)	7,607	0	△ 2.9	11,016.90	1.9	91.6	—	2,705
14期(2022年12月26日)	6,818	0	△ 10.4	10,156.07	△ 7.8	93.9	—	2,401
15期(2023年1月25日)	7,158	0	5.0	10,634.32	4.7	94.1	—	2,509
16期(2023年2月27日)	7,267	0	1.5	10,871.77	2.2	77.6	—	2,152
17期(2023年3月27日)	6,774	0	△ 6.8	10,398.73	△ 4.4	92.4	—	2,660
18期(2023年4月25日)	7,305	0	7.8	11,201.02	7.7	93.8	—	2,864
19期(2023年5月25日)	7,796	0	6.7	11,525.42	2.9	95.6	—	3,046
20期(2023年6月26日)	8,384	0	7.5	12,333.80	7.0	93.7	—	3,268
21期(2023年7月25日)	8,601	0	2.6	12,724.06	3.2	94.2	—	3,630
22期(2023年8月25日)	8,097	0	△ 5.9	12,614.05	△ 0.9	95.4	—	3,404

(注) 基準価額および分配金は1万円当たりの値です。

(注) 設定日の基準価額は当初設定価額、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みで計算しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率は実質比率を記載しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は、MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場仲値(円/ドルレート)を使って円換算したもので、当ファンドの設定日の前営業日を10,000として指数化しています(ただし設定日の前営業日は当日のMSCIを使用)。当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を使用しています(以下同じです。)

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第17期	(期 首) 2023年2月27日	円 7,267	% —	10,871.77	% —	% 77.6	% —
	2月末	7,318	0.7	10,924.97	0.5	77.8	—
	(期 末) 2023年3月27日	6,774	△6.8	10,398.73	△4.4	92.4	—
第18期	(期 首) 2023年3月27日	6,774	—	10,398.73	—	92.4	—
	3月末	7,151	5.6	10,891.85	4.7	93.3	—
	(期 末) 2023年4月25日	7,305	7.8	11,201.02	7.7	93.8	—
第19期	(期 首) 2023年4月25日	7,305	—	11,201.02	—	93.8	—
	4月末	7,247	△0.8	11,141.81	△0.5	93.7	—
	(期 末) 2023年5月25日	7,796	6.7	11,525.42	2.9	95.6	—
第20期	(期 首) 2023年5月25日	7,796	—	11,525.42	—	95.6	—
	5月末	8,028	3.0	11,683.87	1.4	93.3	—
	(期 末) 2023年6月26日	8,384	7.5	12,333.80	7.0	93.7	—
第21期	(期 首) 2023年6月26日	8,384	—	12,333.80	—	93.7	—
	6月末	8,607	2.7	12,582.43	2.0	93.1	—
	(期 末) 2023年7月25日	8,601	2.6	12,724.06	3.2	94.2	—
第22期	(期 首) 2023年7月25日	8,601	—	12,724.06	—	94.2	—
	7月末	8,616	0.2	12,787.31	0.5	95.9	—
	(期 末) 2023年8月25日	8,097	△5.9	12,614.05	△0.9	95.4	—

(注) 基準価額は1万口当たりの値です。

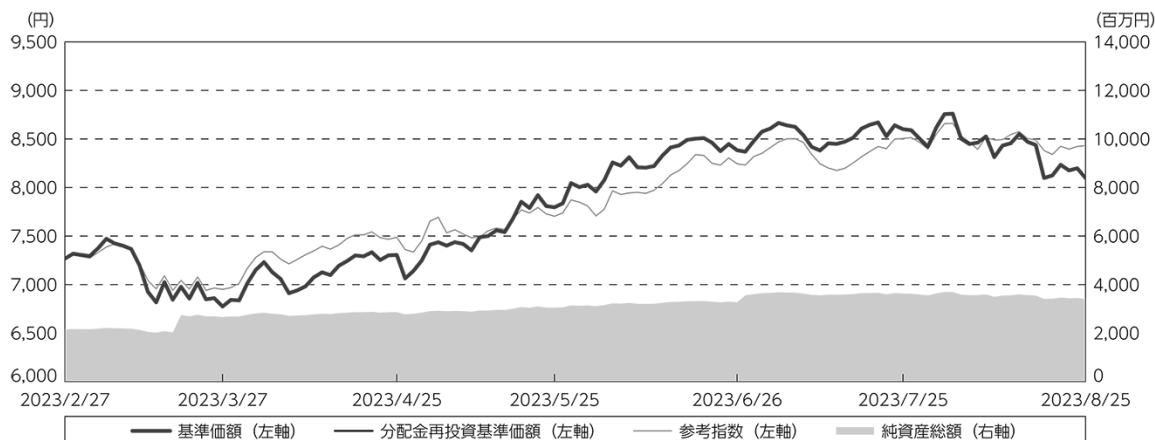
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比で計算しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率は実質比率を記載しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過(2023年2月28日～2023年8月25日)

○作成期間中の基準価額等の推移



第17期首：7,267円

第22期末：8,097円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：11.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、米国における大手テクノロジー企業や半導体企業の好決算や、同国におけるインフレ指標が減速を示したことが挙げられます。

主な下落要因としては、米国における中堅銀行の相次ぐ破綻や預金流出の報道、長期金利の上昇や、大手格付け会社が米国の長期外貨建て発行体格付けを引き下げたことが挙げられます。

○投資環境

当作成期の海外株式市場は、当初は米国銀行の相次ぐ破綻やクレディ・スイス・グループの経営不安などが嫌気され軟調に推移しましたが、2023年5月以降は米国における大手テクノロジー企業や半導体企業の好決算や、同国におけるインフレ指標が減速を示したことなどから堅調に推移しました。しかしながら作成期末にかけては長期金利の上昇や大手格付け会社が米国の長期外貨建て発行体格付けを引き下げたことが嫌気され、軟調地合いが強まりました。

作成期首は、パウエルFRB(米連邦準備理事会)議長の議会証言がタカ派的であったことや、米国銀行の相次ぐ破綻、クレディ・スイス・グループの経営不安などが嫌気され、海外株式市場は下落しました。しかしながら資金繰りが懸念されていた米中堅銀行に対する支援策の発表や、UBSによるクレディ・スイス・グループの買収報道などを受け相場は反発に転じました。更には米国における大手テクノロジー企業や半導体企業の好決算や、底堅い経済指標の発表が相次いだ一方でインフレ指標が減速を示したことなどが好感され、海外株式市場は堅調地合いを維持しましたが、2023年8月に入ると米国債の増発見通しを受けた需給悪化懸念などから長期金利が上昇したことや、大手格付け会社が米国の長期外貨建て発行体格付けを引き下げたこと、卸売物価指数が市場予想を上回る上昇となったこと、7月開催分のFOMC(米連邦公開市場委員会)議事要旨の内容がタカ派的であったことなどから再度軟調地合いに転じ、当作成期末を迎えました。

当作成期末の海外株式市場は結局、作成期首比で上昇しました。地域別では、米国市場の上昇が相対的に大きく、エマージング市場、欧州市場はやや出遅れる展開となりました。

為替市場では、円は対米ドル、対ユーロともに円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象であるWCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券に投資することにより、実質的な運用をマザーファンドで行っています。マザーファンドは主として日本を含む世界各国の株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して、運用を行います。グローバル成長株運用等において評価の高い米国の運用会社であるWCMインベストメント・マネジメント・エルエルシー(以下「WCM社」)に運用を委託しています。

当作成期首に保有した銘柄のうち当作成期中に全売却したものは以下のとおりです。これらはWCM社の運用哲学に合致しなくなったか、もしくはポートフォリオの価値を高めるより魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
CSX	アメリカ	運輸
オールド・ドミニオン・フレイト・ライン	アメリカ	運輸
ズームインフォ・テクノロジーズ	アメリカ	メディア・娯楽
デクスコム	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス
ザルトリウス・ステディム・バイオテック	フランス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
アンフェノール	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づくものです(以下同じです。)

一方、当作成期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。

銘柄、投資国、業種	概要
サーブ スウェーデン 資本財	航空機や指揮統制システムなど先端商品の開発、技術サービスの提供などを行っています。
テトラ・テック アメリカ 商業・専門サービス	水、環境、インフラ、資源管理等の分野でコンサルティングサービスを提供しています。
インスパイア・メディカル・システムズ アメリカ ヘルスケア機器・サービス	睡眠時無呼吸症患者に対する安全度の高い神経刺激による治療システムを提供しています。
ショックウェーブ・メディカル アメリカ ヘルスケア機器・サービス	石灰化プラークを治療するための血管内碎石技術の開発・製品化に従事しています。
アリストネットワークス アメリカ テクノロジー・ハードウェアおよび機器	大規模インターネット企業向けにクラウドネットワーク製品の開発・販売を行っています。

○当ファンドのベンチマークとの差異

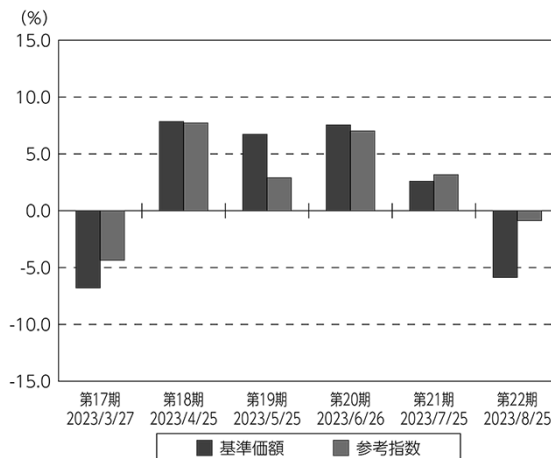
当ファンドは運用の目標となるベンチマークはありません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数が16.0%上昇したのに対し、基準価額は11.4%の上昇となり、参考指数を4.6%下回る結果となりました。個別銘柄選択効果がマイナスに働いたことや、ファンドから控除される信託報酬等のコストがマイナスの乖離要因となりました。

個別銘柄では、作成期中から新規購入した銘柄を含め、アマゾン・ドット・コム(アメリカ、一般消費財・サービス流通・小売り)、アゼンタ(アメリカ、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス)、データドッグ(アメリカ、ソフトウェア・サービス)などがプラスに寄与しましたが、アディエン(オランダ、金融サービス)、コルテバ(アメリカ、素材)、ショックウェーブ・メディカル(アメリカ、ヘルスケア機器・サービス)などがマイナスに寄与しました。

基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込み(税込み)です。

○分配金

当作成期の分配金につきましては、収益分配方針に基づき、基準価額水準などを勘案して、第17期、第18期、第19期、第20期、第21期、第22期ともに見送らせていただきました。

なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第17期	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期
	2023年2月28日～ 2023年3月27日	2023年3月28日～ 2023年4月25日	2023年4月26日～ 2023年5月25日	2023年5月26日～ 2023年6月26日	2023年6月27日～ 2023年7月25日	2023年7月26日～ 2023年8月25日
当期分配金	－	－	－	－	－	－
(対基準価額比率)	－%	－%	－%	－%	－%	－%
当期の収益	－	－	－	－	－	－
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	346	349	359	451	668	668

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計した額が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

マザーファンドへの投資により、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。マザーファンドの運用委託先のWCM社では引き続き、独自のファンダメンタルズ調査に基づき、持続的かつ強化される参入障壁やそれを下支えする強固な企業文化を有する企業を探し出して投資を行います。WCM社の運用チームは短期的な各種のイベントに起因する相場変動のリスクやそれらが世界経済にもたらす影響について注視しつつも、長期的かつ持続的な成長を遂げることが可能と判断した確信度の高い銘柄に厳選投資し、ポートフォリオの運用を続けて参ります。また、足元の相場環境に囚われることなく、地域やグローバル、あるいは各業界で次世代のリーダーとなる企業を発掘、厳選することによって、長期的に優良なパフォーマンスを実現することが可能であると考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年2月28日～2023年8月25日)

項 目	第17期～第22期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 75	% 0.960	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(44)	(0.566)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(30)	(0.378)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.027	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
(株 式)	(2)	(0.027)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.007	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(株 式)	(1)	(0.007)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.023	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用です。
(監 査 費 用)	(0)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用です。
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	80	1.017	
作成期間の平均基準価額は、7,827円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

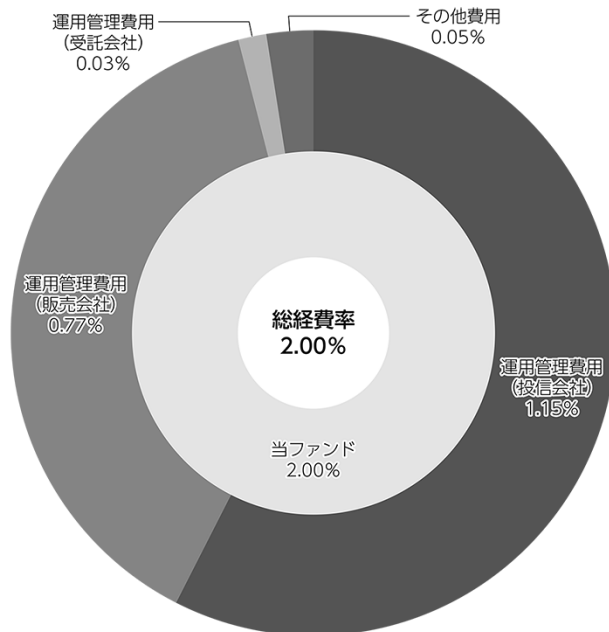
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.00%です。



(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年2月28日～2023年8月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第17期～第22期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	千口 1,254,604	千円 954,000	千口 91,264	千円 78,000

○株式売買比率

(2023年2月28日～2023年8月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第17期～第22期	
	WCM セレクト グローバル	グロース株式マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額		4,240,355千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額		5,106,264千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		0.83

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年2月28日～2023年8月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年8月25日現在)

親投資信託残高

銘柄	第16期末	第22期末	
	口数	口数	評価額
WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	千口 2,865,873	千口 4,029,213	千円 3,398,641

(注) 親投資信託の当作成期末の受益権総口数は、6,773,662千口です。

○投資信託財産の構成

(2023年8月25日現在)

項 目	第22期末	
	評 価 額	比 率
WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	千円 3,398,641	% 99.6
コール・ローン等、その他	12,194	0.4
投資信託財産総額	3,410,835	100.0

(注) WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(5,655,210千円)の投資信託財産総額(5,716,164千円)に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=146.22円、1カナダドル=107.66円、1ユーロ=157.86円、1スイスフラン=165.16円、1スウェーデンクローナ=13.30円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第17期末	第18期末	第19期末	第20期末	第21期末	第22期末
	2023年3月27日現在	2023年4月25日現在	2023年5月25日現在	2023年6月26日現在	2023年7月25日現在	2023年8月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,664,186,882	2,868,611,188	3,051,639,518	3,273,702,006	3,635,763,152	3,410,835,263
コール・ローン等	18,176,236	16,575,865	9,824,527	20,837,977	17,254,171	12,193,465
WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド(附録)	2,645,010,646	2,852,035,323	3,041,814,991	3,252,864,029	3,618,508,981	3,398,641,798
未収入金	1,000,000	—	—	—	—	—
(B) 負債	3,883,155	4,373,085	4,780,704	5,597,826	5,725,873	6,042,876
未払解約金	339,516	1,528	1,579	850	40	26
未払信託報酬	3,523,800	4,327,220	4,708,120	5,495,351	5,592,884	5,876,899
未払利息	52	48	28	59	51	36
その他未払費用	19,787	44,289	70,977	101,566	132,898	165,915
(C) 純資産総額(A-B)	2,660,303,727	2,864,238,103	3,046,858,814	3,268,104,180	3,630,037,279	3,404,792,387
元本	3,927,407,775	3,920,701,898	3,908,245,105	3,898,086,598	4,220,459,427	4,204,835,734
次期繰越損益金	△1,267,104,048	△1,056,463,795	△861,386,291	△629,982,418	△590,422,148	△800,043,347
(D) 受益権総口数	3,927,407,775口	3,920,701,898口	3,908,245,105口	3,898,086,598口	4,220,459,427口	4,204,835,734口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,774円	7,305円	7,796円	8,384円	8,601円	8,097円

(注) 第17期首元本額は2,961,769,313円、第17～22期中追加設定元本額は1,324,052,993円、第17～22期中一部解約元本額は80,986,572円です。

(注) 投資信託財産計算規則第55条の6第10号に規定する額は以下のとおりです。

元本の欠損(当作成期末)800,043,347円

○損益の状況

項 目	第17期	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期
	2023年2月28日～ 2023年3月27日	2023年3月28日～ 2023年4月25日	2023年4月26日～ 2023年5月25日	2023年5月26日～ 2023年6月26日	2023年6月27日～ 2023年7月25日	2023年7月26日～ 2023年8月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,443	△ 1,092	△ 512	△ 408	△ 1,204	△ 932
支払利息	△ 1,443	△ 1,092	△ 512	△ 408	△ 1,204	△ 932
(B) 有価証券売買損益	△ 149,097,770	212,827,357	196,456,582	234,631,648	97,280,658	△205,894,461
売買益	249,809	213,024,670	196,779,676	235,049,024	97,865,898	151,183
売買損	△ 149,347,579	△ 197,313	△ 323,094	△ 417,376	△ 585,240	△206,045,644
(C) 信託報酬等	△ 3,543,587	△ 4,351,768	△ 4,735,006	△ 5,526,436	△ 5,624,386	△ 5,910,043
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 152,642,800	208,474,497	191,721,064	229,104,804	91,655,068	△211,805,436
(E) 前期繰越損益金	△ 404,838,977	△ 556,522,152	△346,940,690	△154,769,920	73,836,950	164,874,420
(F) 追加信託差損益金	△ 709,622,271	△ 708,416,140	△706,166,665	△704,317,302	△755,914,166	△753,112,331
(配当等相当額)	(102,116,396)	(102,112,045)	(101,787,764)	(101,534,781)	(116,577,841)	(116,151,059)
(売買損益相当額)	(△ 811,738,667)	(△ 810,528,185)	(△807,954,429)	(△805,852,083)	(△872,492,007)	(△869,263,390)
(G) 計 (D + E + F)	△1,267,104,048	△1,056,463,795	△861,386,291	△629,982,418	△590,422,148	△800,043,347
(H) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金 (G + H)	△1,267,104,048	△1,056,463,795	△861,386,291	△629,982,418	△590,422,148	△800,043,347
追加信託差損益金	△ 709,622,271	△ 708,416,140	△706,166,665	△704,317,302	△755,914,166	△753,112,331
(配当等相当額)	(102,286,225)	(102,112,056)	(101,787,767)	(101,535,158)	(116,577,685)	(116,151,083)
(売買損益相当額)	(△ 811,908,496)	(△ 810,528,196)	(△807,954,432)	(△805,852,460)	(△872,491,851)	(△869,263,414)
分配準備積立金	33,756,316	34,876,973	38,891,994	74,334,884	165,492,018	164,874,420
繰越損益金	△ 591,238,093	△ 382,924,628	△194,111,620	—	—	△211,805,436

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するために要した費用として、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対して200億円以下の部分：年1万分の70、200億円超の部分：年1万分の60の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注) 分配金の計算過程

第17期計算期間末における費用控除後の配当等収益(一円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(102,286,225円)および分配準備積立金(33,756,316円)より分配可能額は136,042,541円(10,000口当たり346円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

第18期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,178,763円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(102,112,056円)および分配準備積立金(33,698,210円)より分配可能額は136,989,029円(10,000口当たり349円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

第19期計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,125,947円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(101,787,767円)および分配準備積立金(34,766,047円)より分配可能額は140,679,761円(10,000口当たり359円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

第20期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,316,268円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(34,239,298円)、信託約款に規定する収益調整金(101,535,158円)および分配準備積立金(38,779,318円)より分配可能額は175,870,042円(10,000口当たり451円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

第21期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,267,148円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(90,387,920円)、信託約款に規定する収益調整金(116,577,685円)および分配準備積立金(73,836,950円)より分配可能額は282,069,703円(10,000口当たり668円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

第22期計算期間末における費用控除後の配当等収益(一円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(116,151,083円)および分配準備積立金(164,874,420円)より分配可能額は281,025,503円(10,000口当たり668円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2023年8月25日現在）

<WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド>

下記は、WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド全体(6,773,662千口)の内容です。

外国株式

銘柄	柄	第16期末		第22期末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ADVANCED MICRO DEVICES INC		101	125	1,276	186,660	半導体・半導体製造装置
AMAZON.COM INC		160	199	2,631	384,781	一般消費財・サービス流通・小売り
AMPHENOL CORP		146	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ARISTA NETWORKS INC		—	62	1,110	162,447	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BILL HOLDINGS INC		49	135	1,418	207,405	ソフトウェア・サービス
AZENTA INC		511	634	3,478	508,613	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CSX CORP		257	—	—	—	運輸
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC		3	4	898	131,409	消費者サービス
CORTEVA INC		127	158	785	114,922	素材
DATADOG INC		179	222	2,043	298,824	ソフトウェア・サービス
DEXCOM INC		79	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ENTEGRIS INC		131	163	1,556	227,546	半導体・半導体製造装置
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC		—	32	706	103,234	ヘルスケア機器・サービス
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC		70	87	2,056	300,762	金融サービス
NOVANTA INC		37	46	711	104,027	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
OLD DOMINION FREIGHT LINE INC		24	—	—	—	運輸
PAYCOM SOFTWARE INC		27	33	964	141,062	商業・専門サービス
REPLIGEN CORP		49	61	1,001	146,492	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHOCKWAVE MEDICAL INC		—	48	982	143,610	ヘルスケア機器・サービス
SNOWFLAKE INC		48	59	878	128,474	ソフトウェア・サービス
TETRA TECH INC		—	151	2,388	349,287	商業・専門サービス
VEEVA SYSTEMS INC		40	74	1,392	203,586	ヘルスケア機器・サービス
ZOOMINFO TECHNOLOGIES INC		154	—	—	—	メディア・娯楽
ARCH CAPITAL GROUP LTD		29	144	1,087	159,001	保険
ELASTIC NV		180	223	1,327	194,141	ソフトウェア・サービス
YANDEX NV		85	85	—	—	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	2,497	2,755	28,698	4,196,292	
	銘柄 数 < 比 率 >	22	21	—	< 73.4% >	
(カナダ)				千カナダドル		
DESCARTES SYSTEMS GROUP INC/THE		66	82	814	87,672	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	66	82	814	87,672	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.5% >	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
MTU AERO ENGINES AG		32	39	805	127,141	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	32	39	805	127,141	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 2.2% >	
(ユーロ…イタリア)						
MONCLER SPA		221	275	1,706	269,336	耐久消費財・アパレル
小 計	株 数 ・ 金 額	221	275	1,706	269,336	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 4.7% >	
(ユーロ…フランス)						
GAZTRANSPORT ET TECHNIGAZ SA		61	77	874	138,049	公益事業
SARTORIUS STEDIM BIOTECH		28	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	90	77	874	138,049	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	< 2.4% >	

銘	柄	第16期末		第22期末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	金融サービス
ADYEN NV		9	12	939	148,285	
小	計	株 数 ・ 金 額	9	12	939	148,285
		銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.6%>
(ユーロ…スペイン)						消費者サービス
AMADEUS IT GROUP SA		164	201	1,231	194,413	
小	計	株 数 ・ 金 額	164	201	1,231	194,413
		銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<3.4%>
ユ ー ロ 計		株 数 ・ 金 額	518	605	5,556	877,225
		銘 柄 数 < 比 率 >	6	5	—	<15.4%>
(スイス)				千スイスフラン		資本財
VAT GROUP AG		26	21	757	125,080	
小	計	株 数 ・ 金 額	26	21	757	125,080
		銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.2%>
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		資本財
SAAB AB		—	234	13,232	175,989	
小	計	株 数 ・ 金 額	—	234	13,232	175,989
		銘 柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<3.1%>
合	計	株 数 ・ 金 額	3,107	3,698	—	5,462,261
		銘 柄 数 < 比 率 >	30	29	—	<95.6%>

(注) 銘柄コードの変更等があった場合は、別銘柄として掲載しています。

(注) 評価額(邦貨換算金額)は、作成期末の評価額(外貨建金額)をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 小計欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額(邦貨換算金額)の比率です。

(注) 合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額(邦貨換算金額)の比率です。

WCM セレクト グローバル グロース株式 マザーファンド

第2期（決算日：2023年2月27日）

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	主として日本を含む世界各国の株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、原則として、日本企業への投資にあたっては、ADRを利用します。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
(設定日) 2021年10月13日	円 10,000	% —	10,000.00	% —	% —	% —	百万円 1,937
1期(2022年2月25日)	8,075	△19.3	9,786.31	△2.1	95.2	—	4,068
2期(2023年2月27日)	7,451	△7.7	10,871.77	11.1	78.2	—	4,675

(注) 基準価額は1万口当たりの値です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 設定日の基準価額は当初設定価額、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注) 参考指数は、MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場仲値(円/ドルレート)を使って円換算したもので、当ファンドの設定日の前営業日を10,000として指数化しています(ただし設定日の前営業日は当日のMSCIを使用)。当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を使用しています(以下同じです)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	円	騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2022年2月25日	8,075	—	9,786.31	—	95.2	—
2月末	8,258	2.3	10,023.42	2.4	95.4	—
3月末	8,875	9.9	10,990.66	12.3	94.8	—
4月末	7,928	△ 1.8	10,510.49	7.4	94.2	—
5月末	7,616	△ 5.7	10,540.07	7.7	93.3	—
6月末	7,486	△ 7.3	10,345.35	5.7	94.3	—
7月末	8,164	1.1	10,658.84	8.9	93.0	—
8月末	8,188	1.4	10,763.14	10.0	88.9	—
9月末	7,626	△ 5.6	10,195.13	4.2	95.5	—
10月末	8,169	1.2	11,028.74	12.7	97.2	—
11月末	7,598	△ 5.9	10,853.16	10.9	92.5	—
12月末	7,066	△ 12.5	10,216.19	4.4	94.5	—
2023年1月末	7,351	△ 9.0	10,658.87	8.9	94.6	—
(期 末) 2023年2月27日	7,451	△ 7.7	10,871.77	11.1	78.2	—

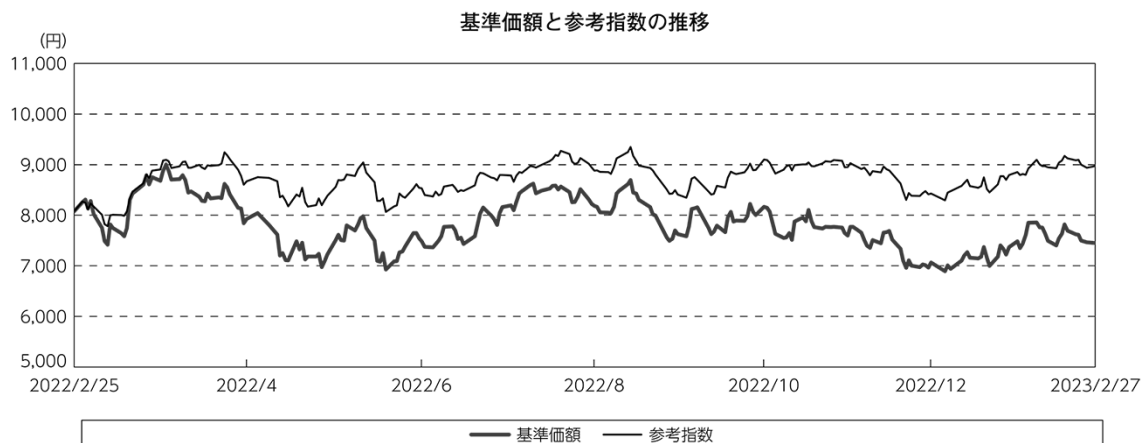
(注) 基準価額は1万口当たりの値です。

(注) 騰落率は期首比で計算しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過(2022年2月26日～2023年2月27日)

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、米国におけるインフレ指標が市場予想を下回ったことや、利上げペースが鈍化するとの期待などが挙げられます。

主な下落要因としては、米国におけるインフレや景気減速、利上げ長期化の懸念の高まり、ロシアのウクライナ侵攻などを受けた地政学的リスクの高まりなどが挙げられます。

○投資環境

当期の海外株式市場は、2022年6月までは地政学的リスクの高まり等を背景に下落しました。7月には小幅な自律反発が見られたものの長続きせず、インフレや景気減速を懸念する動きが強まりましたが、10月以降は米国における利上げペースが鈍化するとの期待から反発基調を強めました。しかしながら期末にかけては金利上昇懸念を背景に、再度下落基調となりました。

期首は、インフレや景気減速への懸念や、ロシアのウクライナ侵攻などを受けた地政学的リスクの高まりを背景に、海外株式市場は下落しました。

7月に入ると、FOMC(米連邦公開市場委員会)で0.75%の利上げが行われたものの、パウエルFRB(米連邦準備理事会)議長が発言がハト派的と受け止められたことなどから、相場は上昇に転じました。しかし8月以降は、FRB高官から利上げの必要性を訴える発言が相次いだことや、パウエルFRB議長のジャクソンホール講演を控えての警戒感から戻り売り圧力が強まったことや金利上昇を受けて、相場は反落する展開となりました。

10月以降は、インフレ指標が市場予想を下回ったことから利上げペースが鈍化するとの見方が広がり、相場は再度反発局面となりました。2023年1月以降もインフレが鈍化するとの期待

から堅調な地合いを維持しましたが、2月に入ると利上げ長期化への懸念から下落し、当期末を迎えました。

当期末の海外株式市場は結局、期首比で下落となりました。地域別では、米国市場、エマージング市場は下落しましたが、欧州市場は上昇しました。

為替市場では、円は米ドル、ユーロに対してともに円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

主として日本を含む世界各国の株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して、運用を行います。

グローバル成長株運用等において評価の高い米国の運用会社であるWCMインベストメント・マネジメント・エルエルシー(以下「WCM社」)に運用を委託しています。

当期は、期中から新規購入した銘柄を含め、オールド・ドミニオン・フレイト・ライン(アメリカ、運輸)、ノバンタ(アメリカ、テクノロジー・ハードウェアおよび機器)、モンクレール(イタリア、耐久消費財・アパレル)などがプラスに寄与しましたが、アゼンタ(アメリカ、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス)、インテグリス(アメリカ、半導体・半導体製造装置)、アマゾン・ドット・コム(アメリカ、小売)などがマイナスに寄与しました。

期首に保有していた銘柄のうち当期中に全売却したものは以下のとおりです。これらはWCM社の運用哲学に合致しなくなったか、もしくはポートフォリオの価値を高めるより魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
ファースト・リパブリック・バンク	アメリカ	銀行
ハイコ	アメリカ	資本財
マラバイ・ライフサイエンス・ホールディングス	アメリカ	商業・専門サービス
ネットイース	アメリカ	ソフトウェア・サービス
オムニセル	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス
プロコア・テクノロジーズ	アメリカ	ソフトウェア・サービス
ショッピファイ	アメリカ	ソフトウェア・サービス
ブロック	アメリカ	ソフトウェア・サービス
ソートワークス・ホールディング	アメリカ	商業・専門サービス
ウエスト・ファーマシューティカル・サービスズ	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ステバナート・グループ	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス
スパイラックス・サーコ・エンジニアリング	イギリス	資本財
オートストア・ホールディングス	ノルウェー	ソフトウェア・サービス
IMCD	オランダ	資本財

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づく24産業グループによります(以下同じです)。

一方、当期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。

銘柄、投資国、業種	概要
コルテバ アメリカ 素材	農作物の生産性や品質の最適化を実現するための種子や農業等を開発しています。
データドッグ アメリカ ソフトウェア・サービス	クラウドインフラやアプリケーションのモニタリングや分析、ログ収集等を行っています。
LPPLファイナンシャル・ホールディングス アメリカ 各種金融	ファイナンシャル・アドバイザーに投資助言や仲介等のプラットフォームを提供しています。
ペイコム・ソフトウェア アメリカ ソフトウェア・サービス	新規採用から退職までの人材管理ソフトウェア製品をクラウドで提供しています。
MTUEアロ・エンジンズ ドイツ 資本財	航空用エンジンや産業用ガスタービンの開発・製造・販売・アフターサービスを行っています。
ガズトランスポール・エ・テクニガズ フランス 公益事業	LNG輸送業者等を対象とした輸送・貯蔵分野向け格納システムを提供しています。
アマゾン・ドット・コム アメリカ 小売	オンライン・ショッピング・サイトやクラウド・コンピューティング・サービスを提供しています。
CSX アメリカ 運輸	大手鉄道貨物輸送会社で、主として米国東部の鉄道網を中心に展開を行っています。
アーチ・キャピタル・グループ アメリカ 保険	子会社を通じ、航空、海上、医療等に関連する損害保険や再保険サービスを取り扱っています。
アドバンスト・マイクロ・デバイセズ（AMD） アメリカ 半導体・半導体製造装置	コンピュータや家電市場向けマイクロプロセッサの製造、販売に従事しています。
ヴィーヴァ・システムズ アメリカ ヘルスケア機器・サービス	ライフサイエンス業界向けのクラウドベースのソフトウェアソリューションを提供しています。

○今後の運用方針

運用委託先のWCM社では引き続き、独自のファンダメンタルズ調査に基づき、持続的かつ強化される参入障壁やそれを下支えする強固な企業文化を有する企業を探し出して投資を行います。WCM社の運用チームは短期的な各種のイベントに起因する相場変動のリスクやそれらが世界経済にもたらす影響について注視しつつも、長期的かつ持続的な成長を遂げることが可能と判断した確信度の高い銘柄に厳選投資し、ポートフォリオの運用を続けて参ります。また、足元の相場環境に囚われることなく、地域やグローバル、あるいは各業界で次世代のリーダーとなる企業を発掘、厳選することによって、長期的に優良なパフォーマンスを実現することが可能であると考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年2月26日～2023年2月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 5 (5)	% 0.070 (0.070)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	2 (2)	0.023 (0.023)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.032 (0.031) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用です。 信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	9	0.125	
期中の平均基準価額は、7,860円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2022年2月26日～2023年2月27日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 2,778 (180)	千米ドル 24,364 (-)	百株 3,392	千米ドル 21,781
	カナダ	63	千カナダドル 562	121	千カナダドル 1,109
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	32	745	-	-
	イタリア	105	494	92	513
	フランス	101	1,603	37	657
	オランダ	36	1,645	85	1,697
	スペイン	102	567	137	789
	イギリス	21	千英ポンド 248	82	千英ポンド 842
	スイス	12	千スイスフラン 360	10 (-)	千スイスフラン (0.75)
ノルウェー	753	千ノルウェークローネ 2,077	4,528	千ノルウェークローネ 8,356	

(注) 金額は受渡金です。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2022年2月26日～2023年2月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	8,085,391千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,869,569千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.66

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年2月26日～2023年2月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年2月27日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ADVANCED MICRO DEVICES INC	—	101	788	107,477	半導体・半導体製造装置	
AMAZON.COM INC	—	160	1,503	204,879	小売	
AMPHENOL CORP	180	146	1,118	152,448	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BILL.COM HOLDINGS INC	43	49	428	58,354	ソフトウェア・サービス	
AZENTA INC	350	511	2,244	305,842	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CSX CORP	—	257	793	108,067	運輸	
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	5	3	575	78,481	消費者サービス	
CORTEVA INC	—	127	785	107,081	素材	
DATADOG INC	—	179	1,373	187,224	ソフトウェア・サービス	
DEXCOM INC	18	79	878	119,715	ヘルスケア機器・サービス	
ENTEGRIS INC	118	131	1,092	148,837	半導体・半導体製造装置	
FIRST REPUBLIC BANK/CA	54	—	—	—	銀行	
HEICO CORP	83	—	—	—	資本財	
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	—	70	1,748	238,255	各種金融	
MARAVAI LIFESCIENCES HOLDINGS INC	204	—	—	—	商業・専門サービス	
NETEASE INC	115	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
NOVANTA INC	53	37	589	80,299	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
OLD DOMINION FREIGHT LINE INC	47	24	835	113,822	運輸	
OMNICELL INC	55	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
PAYCOM SOFTWARE INC	—	27	801	109,157	ソフトウェア・サービス	
PROCORE TECHNOLOGIES INC	170	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
REPLIGEN CORP	59	49	858	116,991	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SHOPIFY INC	9	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
SNOWFLAKE INC	32	48	712	97,094	ソフトウェア・サービス	
BLOCK INC	39	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
THOUGHTWORKS HOLDING INC	510	—	—	—	商業・専門サービス	
VEEVA SYSTEMS INC	—	40	675	92,023	ヘルスケア機器・サービス	
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES INC	22	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ZOOMINFO TECHNOLOGIES INC	176	154	388	52,965	メディア・娯楽	
ARCH CAPITAL GROUP LTD	—	29	202	27,617	保険	
ELASTIC NV	169	180	1,046	142,560	ソフトウェア・サービス	
YANDEX NV	85	85	—	—	ソフトウェア・サービス	
STEVANATO GROUP SPA	330	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額	2,930	2,497	19,440	2,649,198	
	銘柄数<比率>	24	22	—	<56.7%>	
(カナダ)				千カナダドル		
DESCARTES SYSTEMS GROUP INC/THE	124	66	663	66,449	ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額	124	66	663	66,449	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.4%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
MTU AERO ENGINES AG	—	32	743	106,931	資本財	
小計	株数・金額	—	32	743	106,931	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<2.3%>	
(ユーロ…イタリア)						
MONCLER SPA	208	221	1,279	183,867	耐久消費財・アパレル	
小計	株数・金額	208	221	1,279	183,867	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.9%>	

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ…フランス) GAZTRANSPORT ET TECHNIGAZ SA SARTORIUS STEDIM BIOTECH	百株 — 26	百株 61 28	千ユーロ 618 918	千円 88,837 132,028	公益事業 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	90 1	1,536 —	220,865 <4.7%>	
(ユーロ…オランダ) IMCD NV ADYEN NV	54 5	— 9	— 1,312	— 188,734	資本財 ソフトウェア・サービス
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	59 2	9 1	1,312 —	188,734 <4.0%>
(ユーロ…スペイン) AMADEUS IT GROUP SA	200	164	936	134,632	ソフトウェア・サービス
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	200 1	164 1	936 —	134,632 <2.9%>
ユ ー ロ 計	株数・金額 銘柄数<比率>	493 5	518 6	5,808 —	835,031 <17.9%>
(イギリス) SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC	61	—	千英ポンド —	—	資本財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	61 1	— —	— —	— <—%>
(スイス) VAT GROUP AG	24	26	千スイスフラン 723	104,819	資本財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	24 1	26 1	723 —	104,819 <2.2%>
(ノルウェー) AUTOSTORE HOLDINGS LTD	3,775	—	千ノルウェークロネ —	—	資本財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,775 1	— —	— —	— <—%>
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,408 33	3,107 30	— —	3,655,498 <78.2%>

(注) 銘柄コードの変更等があった場合は、別銘柄として掲載しています。

(注) 評価額(邦貨換算金額)は、期末の評価額(外貨建金額)をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 小計欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額(邦貨換算金額)の比率です。

(注) 合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額(邦貨換算金額)の比率です。

○投資信託財産の構成

(2023年2月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 3,655,498	% 78.0
コール・ローン等、その他	1,032,918	22.0
投資信託財産総額	4,688,416	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産(3,920,983千円)の投資信託財産総額(4,688,416千円)に対する比率は83.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=136.27円、1カナダドル=100.22円、1ユーロ=143.75円、1スイスフラン=144.88円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年2月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,315,028,137
コール・ローン等	1,032,674,825
株式(評価額)	3,655,498,653
未収入金	626,664,440
未収配当金	190,219
(B) 負債	639,918,856
未払金	636,916,782
未払解約金	3,000,000
未払利息	2,074
(C) 純資産総額(A-B)	4,675,109,281
元本	6,274,712,168
次期繰越損益金	△1,599,602,887
(D) 受益権総口数	6,274,712,168口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,451円

(注) 期首元本額は5,038,164,903円、期中追加設定元本額は3,624,940,769円、期中一部解約元本額は2,388,393,504円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、【元本の内訳】の通りです。

【元本の内訳】

WCM 世界成長株厳選ファンド(資産成長型) 3,408,838,353円

WCM 世界成長株厳選ファンド(予想分配金提示型) 2,865,873,815円

(注) 投資信託財産計算規則第55条の6第10号に規定する額は以下のとおりです。

元本の欠損(当期末)1,599,602,887円

○損益の状況 (2022年2月26日～2023年2月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	17,962,026
受取配当金	16,965,039
受取利息	1,114,233
その他収益金	4,683
支払利息	△ 121,929
(B) 有価証券売買損益	△ 489,418,230
売買益	890,461,181
売買損	△1,379,879,411
(C) 保管費用等	△ 1,638,349
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 473,094,553
(E) 前期繰越損益金	△ 969,961,069
(F) 追加信託差損益金	△ 709,440,769
(G) 解約差損益金	552,893,504
(H) 計(D+E+F+G)	△1,599,602,887
次期繰越損益金(H)	△1,599,602,887

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。